

西 ～にし～

Good News

■府中けやきの森学園「地域と連携した防災教育の取組」

令和4年9月30日（金）、府中市防災危機管理課、府中消防署、東京都公園協会と連携し、児童・生徒の自助・共助・公助の力を高める総合防災訓練を実施しました。

総合防災訓練の実施に向けて、本校生活指導部は関係機関の職員と打ち合わせを重ね、児童・生徒が主体的・対話的で深く学ぶことができるための指導内容を検討しました。

本校の総合防災訓練を中心とした防災教育の取組は、東京消防庁の「地域の防火防災功労賞」で優秀賞を受賞し、表彰を受けています。

当日は、①起震車・放水車体験、②消火器体験、③災害発生時に役立つ「知恵」や「工夫」の紹介、④非常用トイレ設置体験、⑤防災学習、⑥福祉避難所展示、⑦救命救急の見学の7コーナーで、児童・生徒の実態に応じた内容を選択しながら訓練を進めました。児童・生徒は、講師から具体的な事例に基づいた体験談を聞いたり、一緒に体験したりしながら学びを深めることができました。

非常用トイレ設置体験では、知的障害教育部門高等部の生徒が、隣接する都立武蔵野の森公園で、公園職員と協力して非常用トイレを設置しました。参加した生徒からは「自分も人の役に立てることがあることが分かって、自信が湧いた」「災害が起きたときに、人を助けられるようになりたい」などの感想が聞かれました。

今後も、地域と連携した防災教育の充実に努めるとともに、災害発生時に地域に貢献できる校内体制の一層の充実に努めます。

（主幹教諭・吉岡 美佳）



災害発生時に役立つ「知恵」や「工夫」コーナーの様子



非常用トイレの設置の様子

令和3・4年度のGood Newsは、以下の掲示板からご覧になれます。

[【令和4年度GoodNews】](#)

[【令和3年度GoodNews】](#)